2026 年 4 月 17 日
（株）不二越

次世代の協働ロボット「ＣＯＰＡＲＯ ＭＺＳ」シリーズの拡充

１． ロボット市場の拡大

先進国における労働人口の減少や人件費の高騰を背景に、ものづくりの現場では AI 化・自動化のニーズが高まり、人との協働作業や柔軟な生産ラインの構築ができる協働ロボットの需要が拡大、フィジカルAIを搭載したロボットの開発が急速に進んでいる。

２． 当社の取り組み

当社は、拡大する AI 化・自動化ニーズに対して、2025 年 12 月には、当社が目指す AI とロボットを融合した自律型ロボットの開発・市場投入に向けた第一歩として、クラストップレベルの高速・高精度による生産性はそのままに、従来の協働ロボットにはない、独自のセンサーで人や障害物にぶつかる前に止まる機能を備えた小型協働ロボット「MZS05」を発売した。

MZS05をはじめとした進化した次世代の協働ロボットや、自律型ロボットを「COPARO※1」シリーズと位置付け、より多くの生産現場で「COPARO」が導入され、人の頼れる同僚として働き、愛着をもって使われることを目指していく。

※1：“Collaborative Partner Robot”の略

３．「ＣＯＰＡＲＯ ＭＺＳ」シリーズの拡充

「MZS05」の市場投入後、多くのユーザーからその性能を評価される一方で、より可搬重量が大きく、よりロングリーチな協働ロボットを期待する声が寄せられた。

今般、可搬重量を 12kg・18kgとし、動作範囲を拡大した「MZS12」・「MZS18」をラインナップに追加、市場投入する。今後も、ニーズに合わせたラインナップの拡充、新しい「COPARO」ロボットの開発を進め、お客様の生産性と品質の向上に貢献していく。

４． 新商品「ＭＺＳ１２」「ＭＺＳ１８」の概要

(1) 製品仕様（太枠内新リリース機種）

COPARO MZSシリーズ			
	MZS05	MZS12	MZS18
ロボット型式			
最大可搬重量	5kg	12kg	18kg
最大リーチ	927mm	1214mm	1107mm
位置繰り返し精度	±0.02mm	±0.025mm	±0.025mm
本体重量	62kg	75kg	74kg
対応制御装置	CFDs	CFDs	CFDs

（2） 発売日と販売目標

・発　売　日：2026年4月
・価　　　格：オープン価格
・販売目標：MZS12／MZS18　各2,400台／年(2026年度)

５．新商品に関する問い合わせ先

（株）不二越　ロボット事業部　ロボット企画部　TEL：076-423-5135

以　上

プレスリリース問い合わせ先：（株）不二越　経営企画部
TEL：03-5568-5210　FAX：03-5568-5215